

DISCLOSURE 2025

# もおしん

令和7年度上半期 経営情報  
(令和7年9月末現在)

ディスクロージャー誌



荒町支店 外観

Shinkumi Bank  
もおしん 真岡信用組合

## 経営情報 (半期情報の開示について)

地域の皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに令和7年度上半期（令和7年4月1日～令和7年9月30日）における経営情報をお知らせいたします。

主要勘定は預金積金が前年度末比で 1.93%増の 96,359百万円に、貸出金については 1.83%減の 48,313百万円となりました。収益面では、役職員一丸となって収益向上に努めた結果、当期純利益 105百万円の計上となりました。

自己資本比率はリスクアセットの減少に加え、当期利益の計上により自己資本が増加したことから前年度末より 0.14ポイント上昇の 10.74%となりました。引き続き国内基準の 4.0%を大幅に上回っており、健全な財務内容であります。

金融再生法開示債権比率は前年度末より 0.15ポイント上昇し 4.01%となりましたが、担保や保証、貸倒引当金を計上しており、資産の健全性は十分に確保されております。

今後も引き続き皆さまに信頼される金融機関としてお取引いただけけるよう、経営努力を続けてまいります。

### 預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

区分	令和7年9月末	(参考)令和7年3月末
預金残高	96,359	94,534
貸出金残高	48,313	49,218

### 自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

	令和7年9月末	(参考)令和7年3月末
自己資本比率	10.74	10.60

### 損益の状況

(単位:百万円)

区分	令和7年9月末
業務純益	115
実質業務純益	115
コア業務純益	146
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	109
経常利益	135
当期純利益	105

### 貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	令和7年9月末		(参考)令和7年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	2,336	4.8	2,309	4.7
農業、林業	925	1.9	958	1.9
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	5,557	11.5	6,401	13.0
電気、ガス、熱供給、水道業	7,823	16.2	6,994	14.2
情報通信業	1	0.0	1	0.0
運輸業、郵便業	1,866	3.9	1,925	3.9
卸売業、小売業	3,013	6.2	2,908	5.9
金融業、保険業	2	0.0	3	0.0
不動産業	7,398	15.3	7,874	16.0
物品賃貸業	—	—	—	—
学術研究・専門・技術サービス業	212	0.4	221	0.4
宿泊業	392	0.8	418	0.9
飲食業	496	1.0	500	1.0
生活関連サービス業、娯楽業	35	0.1	35	0.1
教育、学習支援業	75	0.2	84	0.2
医療、福祉	506	1.1	457	0.9
その他のサービス	3,587	7.4	3,730	7.6
その他の産業	711	1.5	664	1.4
<b>小計</b>	<b>34,944</b>	<b>72.3</b>	<b>35,491</b>	<b>72.1</b>
地方公共団体	221	0.5	242	0.5
個人(住宅・消費・納税資金等)	13,147	27.2	13,483	27.4
<b>合計</b>	<b>48,313</b>	<b>100.0</b>	<b>49,218</b>	<b>100.0</b>

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

### 協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円、%)

区分	令和7年9月末	(参考)令和7年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,404	1,383
危険債権額	168	167
要管理債権	371	352
三月以上延滞債権額	27	—
貸出条件緩和債権額	343	352
<b>小計(A)</b>	<b>1,944</b>	<b>1,903</b>
保全額(B)	1,662	1,624
担保・保証額(C)	681	628
個別貸倒引当金(D)	901	894
一般貸倒引当金(E)	79	101
保全率(B)/(A)	85.5	85.3
引当率((D)+(E))/((A)-(C))	77.6	78.0
正常債権(F)	46,427	47,384
<b>総与信残高(A)+(F)</b>	<b>48,371</b>	<b>49,288</b>

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権(1に掲げるものを除く)です。

3. 「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。

4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金(1及び2に掲げるものを除く)です。

5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金(1、2及び4に掲げるものを除く)です。

6. 「担保・保証額(C)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

7. 「個別貸倒引当金(D)」は、貸借対照表上の個別貸倒引当金の額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に対して個別に引当計上した額の合計額です。

8. 「一般貸倒引当金(E)」には、貸借対照表上の一般貸倒引当金の額のうち、「要管理債権」に対して引当てる額を記載しております。

9. 「正常債権(F)」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権(1、2及び3に掲げるものを除く)です。

10. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る)、貸出金、国外為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る)です。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	金 額	
(資産の部)	令和7年9月末	(参考)令和7年3月末
現 金	1,376,342	1,076,038
預 け 金	47,719,973	52,029,647
有 価 証 券	23,278,018	22,837,461
地 方 債	243,870	350,170
社 債	13,567,076	12,316,959
株 式	120,500	120,500
その他の証券	9,346,571	10,049,832
<b>貸 出 金</b>	<b>48,313,214</b>	<b>49,218,601</b>
割引手形	37,424	43,594
手形貸付	3,394,843	3,213,748
証書貸付	42,971,784	43,909,177
当座貸越	1,909,161	2,052,079
<b>そ の 他 資 産</b>	<b>777,059</b>	<b>789,494</b>
未決済為替貸	6,356	10,366
全信組連出資金	455,000	455,000
前払費用	8,744	14,678
未収収益	184,789	176,916
その他の資産	122,170	132,533
<b>有形固定資産</b>	<b>1,124,381</b>	<b>1,155,800</b>
建 物	676,835	699,482
土 地	353,978	353,978
リース資産	821	1,095
その他の有形固定資産	92,746	101,243
<b>無形固定資産</b>	<b>10,071</b>	<b>7,429</b>
ソフトウェア	6,198	3,480
その他の無形固定資産	3,872	3,948
<b>繰延税金資産</b>	<b>25,524</b>	<b>25,524</b>
<b>債務保証見返</b>	<b>28,235</b>	<b>36,581</b>
<b>貸倒引当金</b>	<b>△ 1,104,607</b>	<b>△ 1,132,146</b>
(うち個別貸倒引当金)	(△ 901,551)	(△ 894,055)
<b>資産の部合計</b>	<b>121,548,214</b>	<b>126,044,433</b>

科 目	金 額	
(負債の部)	令和7年9月末	(参考)令和7年3月末
<b>預 金 積 金</b>	<b>96,359,595</b>	<b>94,534,746</b>
当座預金	96,376	143,780
普通預金	46,222,589	45,324,005
貯蓄預金	185,103	188,855
通知預金	5,500	82,650
定期預金	45,257,309	44,129,301
定期積金	4,261,544	4,513,879
その他の預金	331,172	152,274
<b>借 用 金</b>	<b>20,200,000</b>	<b>26,600,000</b>
当座借越	20,200,000	26,600,000
<b>そ の 他 負 債</b>	<b>161,628</b>	<b>169,900</b>
未決済為替借	11,895	17,155
未払費用	65,286	43,182
給付補填備金	1,771	1,575
未払法人税等	17,827	23,534
前受収益	20,702	17,467
払戻未済金	—	8,857
職員預り金	11,948	10,853
リース債務	825	1,099
その他の負債	31,370	46,175
<b>賞 与 引 当 金</b>	<b>44,937</b>	<b>47,680</b>
退職給付引当金	86,039	93,492
役員退職慰労引当金	94,809	90,491
偶発損失引当金	41,815	39,185
睡眠預金払戻損失引当金	124	315
<b>債 务 保 証</b>	<b>28,235</b>	<b>36,581</b>
<b>負債の部合計</b>	<b>117,017,186</b>	<b>121,612,395</b>
<b>(純資産の部)</b>		
<b>出 資 金</b>	<b>540,694</b>	<b>540,003</b>
普通出資金	540,694	540,003
<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>4,933,507</b>	<b>4,841,655</b>
利益準備金	540,003	546,479
その他利益剰余金	4,393,504	4,295,176
特別積立金	4,150,000	4,000,000
当期末処分剰余金	243,504	295,176
<b>組合員勘定合計</b>	<b>5,474,202</b>	<b>5,381,659</b>
その他有価証券評価差額金	△ 943,173	△ 949,620
評価・換算差額等合計	△ 943,173	△ 949,620
<b>純資産の部合計</b>	<b>4,531,028</b>	<b>4,432,038</b>
負債及び純資産の部合計	<b>121,548,214</b>	<b>126,044,433</b>

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 損益計算書

(単位:千円)

科 目	令和7年9月末	(参考)令和7年3月末
経 常 収 益	764,953	1,341,238
資 金 運 用 収 益	695,571	1,166,316
貸 出 金 利 息	450,494	810,955
預 け 金 利 息	73,972	104,894
有 債 証 券 利 息 配 当 金	159,661	230,488
その他の受入利息	11,442	19,978
役 務 取 引 等 収 益	30,302	72,410
受 入 為 替 手 数 料	9,899	19,645
その他の役務収益	20,403	52,765
その他の業務収益	681	3,210
国 債 等 債 券 売 却 益	—	15
その他の業務収益	681	3,195
その他の経常収益	38,399	99,301
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	27,538	97,951
償 却 債 権 取 立 益	602	1,016
株 式 等 売 却 益	10,022	—
その他の経常収益	235	332
経 常 費 用	629,651	1,113,237
資 金 調 達 費 用	96,737	89,261
預 金 利 息	84,369	57,218
給 付 損 債 金 緑 入 額	744	643
借 用 金 利 息	11,563	31,296
その他の支払利息	59	102
役 務 取 引 等 費 用	43,598	82,932
支 払 為 替 手 数 料	4,487	8,958
その他の役務費用	39,110	73,974
その他の業務費用	31,103	47,268
国 債 等 債 券 売 却 損	4,476	411
国 債 等 債 券 債 還 損	26,610	46,780
その他の業務費用	17	76
経 費	440,095	875,305
人 件 費	263,497	540,541
物 件 費	153,275	301,186
税 金	23,323	33,577
その他の経常費用	18,115	18,469
貸 出 金 債 却	—	7,173
その他の経常費用	18,115	11,295
経 常 利 益	135,302	228,001

科 目	令和7年9月末	(参考)令和7年3月末
特 別 利 益	—	—
特 別 損 失	—	25,220
固 定 資 産 処 分 損	—	0
減 損 損 失	—	25,220
税 引 前 当 期 純 利 益	135,302	202,780
法 人 税・住 民 税 及 び 事 業 税	29,919	29,657
法 人 税 等 調 整 額	—	1,719
法 人 税 等 合 計	29,919	31,377
当 期 純 利 益	105,382	171,403
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	138,121	123,772
当 期 末 処 分 剰 余 金	243,504	295,176

## 金利リスク量

(単位:百万円)

### IRRBB: 金利リスク

項番		令和7年9月末	
		△EVE	△NII
1	上方パラレルシフト	1,164	3
2	下方パラレルシフト	0	0
3	スティープ化	986	
4	フラット化		
5	短期金利上昇		
6	短期金利低下		
7	最大値	1,164	3
8	自己資本の額		5,669

当局の開示定義に従い、△EVEのプラス表示は経済価値減少、△NIIのプラス表示は期間収益減少を示しています。

#### △EVEについて

令和7年9月末の△EVEで計測した銀行勘定の金利リスクは、規制で定められた3つのシナリオの内、上方パラレルシフトにおいて最大となり、自己資本5,669百万円に対し最大リスク量は1,164百万円となります。

#### (△EVE算出の前提)

流動性預金については、金利改定の平均満期は1,250年、最長満期を5年とし、流動性預金全体に占めるコア預金の割合は、金融庁が定める保守的な前提を採用しております。

固定金利貸出の期限前返済や定期預金の早期解約は考慮しておりません。

複数通貨の集計方法ですが、円金利のみを対象としております。

スプレッド及びその変動は考慮しておりません。また、内部モデルは使用しておりません。

#### △NIIについて

令和7年9月末の△NIIで計測した銀行勘定のリスクは、規制で定められた2つの金利シナリオの内、上方パラレルシフトにおいて最大となり、最大リスク量は3百万円となります。

#### (△NII算出の前提)

上記△EVE算出と同様の前提を用いております。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 有価証券の時価等情報

### ■満期保有目的の債券

(単位:百万円)

種類	貸借対照表 計上額	令和7年9月末			参考)令和7年3月末		
		時価	差額	貸借対照表 計上額	時価	差額	
時価が貸借対照表計上額 を超えるもの	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	300	304	4	400	411	11
	小計	300	304	4	400	411	11
時価が貸借対照表計上額 を超えないもの	社債	1,907	1,706	△201	1,807	1,631	△176
	その他	6,196	5,787	△408	6,295	5,900	△395
	小計	8,103	7,493	△609	8,103	7,531	△571
合計		8,403	7,798	△605	8,503	7,942	△560

(注) 1. 「社債」には金融債、事業債が含まれます。  
2. 上記の「その他」は外国証券です。

### ■その他有価証券

(単位:百万円)

種類	貸借対照表 計上額	令和7年9月末			参考)令和7年3月末		
		取得原価	差額	貸借対照表 計上額	取得原価	差額	
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	—	—	—	—	—	—
	債券	—	—	200	200	0	0
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	200	200	0	0
	その他	31	30	0	201	200	1
	小計	31	30	0	401	400	1
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	120	120	—	120	120	—
	債券	11,903	12,671	△768	10,659	11,380	△721
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	243	303	△59	350	403	△53
	社債	11,659	12,368	△708	10,309	10,977	△667
	その他	2,819	2,995	△176	3,152	3,381	△229
	小計	14,843	15,787	△944	13,932	14,883	△950
合計		14,874	15,817	△943	14,334	15,283	△949

(注) 1. 「社債」には政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。  
2. 上記の「その他」には外国証券と投資信託等が含まれます。

### ■「経営者保証に関するガイドライン」への対応

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借り入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「『経営者保証に関するガイドライン』への取組方針」に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っております。

#### ●「経営者保証に関するガイドライン」の活用に係る取り組み事例(令和7年度上期)

##### 1. 主債務者及び保証人の状況、事案の背景等

該当法人は収益力が高く毎期順調に利益計上しております。財務内容は良好で自己資本も厚く安全性に問題なく推移しており、法人資産と個人資産は明確に分離されております。

##### 2. 取り組み内容

該当法人の財務内容及び法人資産と個人資産の分離状況を勘案し、今後の取引については経営者保証を求めないとしました。

#### ●「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み状況

	令和7年度上期
新規に無保証で融資した件数	66件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	20.56%
保証契約を解除した件数	0件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当組合をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件

### ■地域の活性化に関する取り組み状況

当組合は、「ものづくり企業展示・商談会」の共催、「しんくみ物産展」の協賛を通じて、取引先である地元企業の活性化に向けた取り組みを行っております。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 地域貢献

### 預金等を通じた地域貢献

既存の預金商品のほか、下記のサービスもご用意しております。

#### ●しんくみアプリ with CRECO

「しんくみアプリ with CRECO」は、個人のお客さま向けにスマートフォンでご利用いただける口座管理アプリです。

当組合の普通預金キャッシュカードをお持ちの個人のお客さまは、どなたでも無料で、普通預金の残高・入出金明細、定期預金明細を便利に手軽にご覧いただけます。

また、クレジットカードや電子マネーもご登録いただくことで、一元的に口座を管理することができます。



### 融資を通じた地域貢献

中小事業者及び地域の皆さまの資金ニーズに円滑にお応えするために、各種ローンをご用意しております。

#### ●しんくみ新スマートビジネスローン

お手続きが簡単な事業者専用の経営支援ローンです。運転資金・設備資金の事業性資金として幅広くご利用いただけます。



#### ●もおしんフリーローン「クイック」

お客さまの幅広い資金ニーズに対応するため、様々な用途にご利用可能なフリーローンを提供しております。WEBからでもお申込ができる、見積書、所得証明書が原則不要でスピーディな審査が可能です。



### 地域サービスの充実

#### ●もおしんインターネットバンキング、ペイジー(Pay-easy)

「もおしんインターネットバンキング」では各種取引照会、振込振替、総合振込、給与・賞与振込などに加え、「でんさいネット」もご利用になります。セキュリティ対策も行っており、安心してご利用いただけます。また、ペイジー (Pay-easy)をご利用いただくと手数料無料で場所を選ばず簡単に税金や国民年金保険料等のお支払いができます。



#### ●地方税のQRコード納付サービス

納付書に記載の地方税統一QRコード(eL-QR)を当組合の窓口で読み取ることにより、全国の地方団体の地方税を納付できるサービスです。対象は固定資産税、都市計画税、自動車税(種別割)及び軽自動車税(種別割)の4種類の他、各地方団体指定の税目で、全国の地方団体の納付書が取扱可能で



## 文化的・社会的貢献に関する活動

### ● 「地域行事」への参加

令和7年8月23日(土)に開催された「もおか木綿踊り」に役職員総勢62名が参加しました。役職員一丸となって踊った結果、「熱演賞」をいただくことができました。今後も地域の一員として地域行事への積極的な参加を通じ、地域の皆さんと交流を深めながら地域社会の発展に貢献してまいります。



### ● 「愛の献血活動」の実施

令和7年9月3日(水)、本店駐車場において献血活動を行いました。当組合職員のほか、近隣住民の方からもご協力をいただきました。

### ● 「しんくみピーターパンカード寄付金」の贈呈

令和7年9月8日(月)に「しんくみピーターパンカード」利用代金の一部を子どもたちの生活・未来を応援する活動として、社会福祉法人益子町社会福祉協議会が支援する「tetote.lifeましこ町子ども食堂」「なないろこども食堂」「ましこぽかぽかきっちゃん子ども食堂」に、当組合ほか4団体(那須信用組合・全国信用協同組合連合会・(株)オリエントコーポレーション・栃木県信用組合協会)で寄付金を贈呈いたしました。



## ■ トピックス

### ● 栃木県警察との「特殊詐欺等の被害防止に関する情報連携協定」の締結

令和7年5月1日(木)に、当組合は栃木県警察と「特殊詐欺等の被害防止に関する情報連携協定」を締結いたしました。

今後も栃木県警察と連携し、お客様の大切な財産をお守りするとともに、地域の皆さまが安心、安全に暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。



### ● 「栃木県 国税・地方税キャッシュレス納付共同推進宣言」の実施

令和7年6月16日(月)に、当組合は栃木県内の地方公共団体や金融機関、民間団体等34団体とともに「栃木県 国税・地方税キャッシュレス納付共同推進宣言」を実施しました。キャッシュレス納付を関係機関と広く連携しながら推進し、お客様の利便性向上及び社会全体のデジタル化の実現に貢献してまいります。



